



2018年3月期第1四半期決算説明用資料

2018年3月期 第1四半期決算概要

(2017年4月1日~6月30日)

2018年3月期第1四半期実績ハイライト（連結）

（単位：百万円）

	2017年3月期 第1四半期		2018年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高	10,606	100%	10,575	100%	△31	△0.3%
営業利益	584	5.5%	369	3.5%	△215	△36.9%
経常利益	652	6.1%	411	3.9%	△241	△37.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	398	3.8%	211	2.0%	△187	△47.0%
設備投資	138	—	183	—	45	32.6%
減価償却費	305	—	290	—	△15	△4.9%
1株当り四半期純利益	18.62円	—	9.94円	—	△8.68円	△46.6%

製品別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

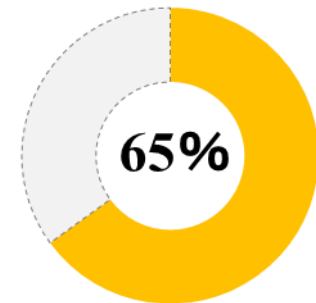
		2017年3月期 第1四半期		2018年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		10,606	100%	10,575	100%	△31	△0.3%
製品別	発電機	7,776	73.3%	7,937	75.1%	161	2.1%
	溶接機	1,077	10.2%	1,113	10.5%	36	3.3%
	コンプレッサ	393	3.7%	232	2.2%	△161	△41.0%
	その他	1,360	12.8%	1,291	12.2%	△69	△5.1%

エンジン発電機（連結）

（単位：百万円）

	2017年3月期 第1四半期	2018年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
発電機	7,776	7,937	2.1%

- ・ 国内向けは、大型機が若干減少するも、非常用発電機は増加。
- ・ 海外向けは、米国及びアジアが堅調。



可搬式エンジン発電機の国内シェア
※当社調べによる



可搬式発電機



防災用発電機

1kVAから1100kVA までのエンジン発電機を製造

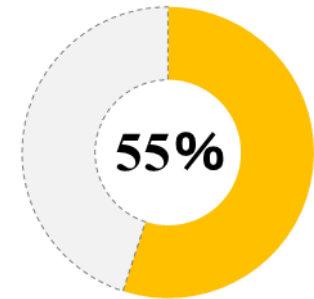
- 可搬式発電機
建設工事、土木工事、災害復旧・復興などの動力源
- 非常用発電機（定置型）
防災設備やオフィスなどのバックアップ電源
- 電源車など

エンジン溶接機（連結）

(単位：百万円)

	2017年3月期 第1四半期	2018年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
溶接機	1,077	1,113	3.3%

- ・ 国内向けは、若干減少。
- ・ 海外向けは、米国および欧州が増加。



エンジン溶接機の国内シェア

※当社調べによる



エンジン溶接機

屋外作業の溶接機として当社が日本で初めて開発
軽量鉄骨溶接用の135Aから重量鉄骨溶接用の500Aエンジン溶接機、
およびTIG溶接機、CO2溶接機など

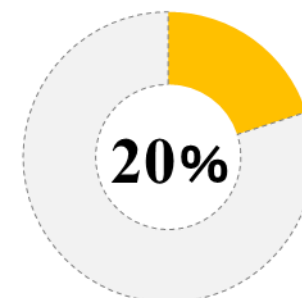
- ビルやマンション、橋梁などの鉄骨構造物の溶接
- 石油備蓄タンク、パイプラインなどの重要構造物の溶接

コンプレッサ（連結）

（単位：百万円）

	2017年3月期 第1四半期	2018年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
コンプレッサ	393	232	△41.0%

- ・ 国内向けは、前年同期並み。
- ・ 海外向けは、米国向けが減少。



エンジンコンプレッサの国内シェア

※当社調べによる



エンジンコンプレッサ



モータコンプレッサ

吐出空気量1.6 m^3/min から42.4 m^3/min まで製造

- 道路工事のはつり作業、地盤改良工事
- 山岳道路の土砂崩れ防止のモルタル吹き付け工事
- スキー場の人工降雪機用など

その他（連結）

（単位：百万円）

	2017年3月期 第1四半期	2018年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
その他	1,360	1,291	△5.1%

- ・ 国内向けは、前年同期並み。
- ・ 海外向けは、部品売上が若干減少。

その他の売上

- 高所作業車
- 高圧水洗浄機
- 部品売上
- 中古機や仕入商品売上
- 修理売上など



高所作業車

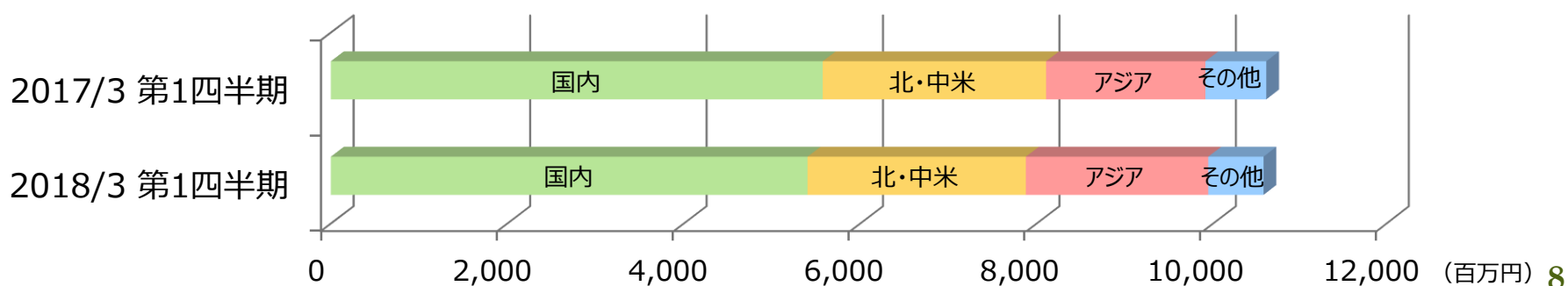


負荷試験装置

地域別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

		2017年3月期 第1四半期		2018年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		10,606	100%	10,575	100%	△31	△0.3%
国内売上高		5,575	52.6%	5,403	51.1%	△172	△3.1%
海外売上高		5,031	47.4%	5,171	48.9%	140	△2.8%
地域別	北・中米	2,533	23.9%	2,475	23.4%	△58	△2.3%
	アジア	1,805	17.0%	2,067	19.5%	262	14.5%
	その他	692	6.5%	628	5.9%	△64	△9.2%



営業利益増減の要因分析（連結）

営業利益減

- 売上原価率の上昇が主な要因。

（単位：百万円）

	2017年3月期 第1四半期	2018年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
営業利益	584	369	△215
営業利益率	5.5%	3.5%	△2.0ポイント

	2017年3月期 第1四半期	2018年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
売上総利益率	24.0%	22.4%	△1.6ポイント
売上高販管費比率	18.5%	19.0%	0.5ポイント
売上高営業利益率	5.5%	3.5%	△2.0ポイント

- 売上総利益率は、主にアジア地域での悪化により低下。
- 売上高販管費比率は、人件費などの増加で若干上昇。

2018年3月期通期の見通し

10

2018年3月期予想～連結損益の見通し

ポイント

- 売上高は、520億円を予想。
- 為替レートは105円/ドルを想定。

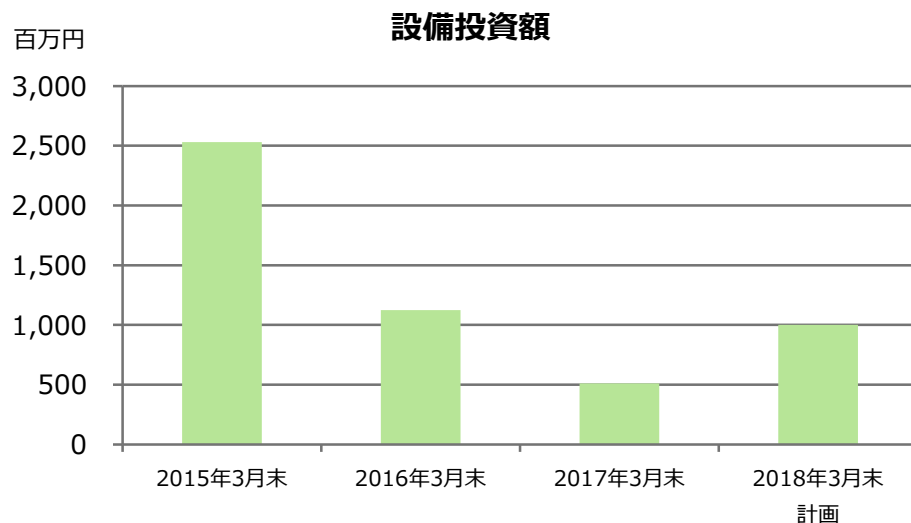
(単位：百万円)

	2017年3月期		2018年3月期(予)		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高	48,851	100%	52,000	100%	3,149	6.4%
営業利益	4,247	8.7%	4,600	8.8%	353	8.3%
経常利益	4,526	9.3%	5,000	9.6%	474	10.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,867	5.9%	3,150	6.1%	283	9.9%
設備投資	511		1,000		489	95.7%
減価償却費	1,211		1,200		△11	△0.9%
1株当たり当期純利益	134.2円		148.3円		14.1円	
R O E	5.7%		6.2%		※自己資本は前期末の金額で計算。	
1株当たり配当金	30.0円		30.0円		—	—

設備投資額の推移 (連結)

(単位：百万円)

	2015年3月末	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末 計画
設備費	2,531	1,125	511	1,000
主な用途	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 440 ・西日本発電機 160 ・アメリカ工場 50 ・ベトナム工場 1630 ・シンガポール 180 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 430 ・西日本発電機 80 ・ベトナム工場 100 ・シンガポール 280 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 100 ・西日本発電機 50 ・アメリカ工場 250 ・ベトナム工場 20 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 600 ・西日本発電機 70 ・アメリカ工場 200 ・ベトナム工場 100 ・その他 30



デンヨーマニュファクチャリングコーポレーション

製品別売上高の見通し（連結）

概況

- 発電機は、2,143百万円（5.8%）の増加。
- 溶接機は、568百万円（11.8%）の増加。
- コンプレッサは、60百万円（4.2%）の増加。

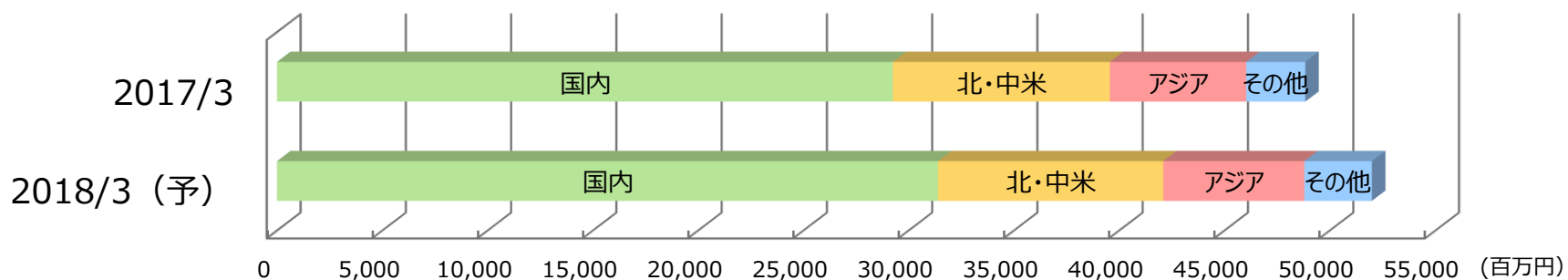
（単位：百万円）

		2017年3月期		2018年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		48,851	100%	52,000	100%	3,149	6.4%
製品別	発電機	36,857	75.4%	39,000	75.0%	2,143	5.8%
	溶接機	4,832	9.9%	5,400	10.4%	568	11.8%
	コンプレッサ	1,440	2.9%	1,500	2.9%	60	4.2%
	その他	5,720	11.7%	6,100	11.7%	380	6.6%

地域別売上高の見通し（連結）

（単位：百万円）

		2017年3月期		2018年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		48,851	100%	52,000	100%	3,149	6.4%
国内売上高		29,252	59.9%	31,400	60.4%	2,148	7.3%
海外売上高		19,599	40.1%	20,600	39.6%	1,001	5.1%
地域別	北・中米	10,310	21.1%	10,700	20.6%	390	3.8%
	アジア	6,479	13.3%	6,700	12.9%	221	3.4%
	その他	2,808	5.7%	3,200	6.2%	392	14.0%



営業利益予想の内容（連結）

営業利益増

- 営業利益率は若干上昇、営業利益は353百万円の増加と予想。

(単位：百万円)

	2017年3月期	2018年3月期(予)	前期比
営業利益	4,247	4,600	353
営業利益率	8.7%	8.8%	0.1ポイント

	2017年3月期	2018年3月期(予)	前期比増減
売上総利益率	24.5%	25.0%	0.5ポイント
売上高販管費比率	15.8%	16.2%	0.4ポイント
売上高営業利益率	8.7%	8.8%	0.1ポイント

売上総利益率は、高収益品の売上増、生産効率化による改善を見込む。
売上高販管費比率は、人件費、輸送費等の増加を見込む。

見通しに関する注意事項

この資料には、2017年8月8日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想が含まれています。
今後の経済変動、競合状況などにより、実際の業績が予測と大幅に異なる可能性があります。

あくまでも、情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。
投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

当社のIRに関するお問い合わせ先

経営企画部 西川・後藤

電話：03-6861-1178

FAX：03-6861-1185